

見直す「苦東」の風土

環境コモンズの視点で

勇払原野の新しい環境保全の試み

勇払原野の原型を残し、地域の宝とも呼ばれるようになった苦東の自然。その環境保全の手法として、「環境コモンズ」の概念を提起し、その今日的な意味と展開の方向について考えます。

参加無料

2010.10.16(土)

13:30~16:00

苫小牧市サンガーデン

詳細は裏面の会場案内をご覧ください。

基調報告

『苦東環境コモンズの系譜』

研究会座長・釧路公立大学長 小磯 修二 氏

講演

『霧多布湿原トラストのファンは
どうして生まれたのか』

～地域の宝と取り組み～

NPO法人 霧多布湿原トラスト 理事長

三膳 時子 氏

『地域力と環境保全をどうつなぐのか』

～NPOねおすの実践～

NPO法人 ねおす 専務理事

宮本 英樹 氏

特別プログラム

地球環境映画祭出品作品

「森と水の庭・ウトナイ」上映とスピーチ

映像クリエイター 北川 陽穂 氏

主催 NPO法人苦東環境コモンズ

環境コモンズ研究会(財)北海道開発協会)

後援 (株)苦東



※ Kushiro City Citizen Cultural Park, City Library, and co-located facility.
You can only use the parking lot in the park.

参加申込書

Please apply with the following information on the application form, and inform us by FAX.

(財)北海道開発協会 開発調査総合研究所内 環境コモンズ研究会

FAX (011)709-5229

氏名	ふりがな
連絡先 (住所・電話等)	〒 —
	☎ () — (自 宅 ・ 勤 務 先 ・ 携 帯)